

地域のつながりを深めたい

西白土ふれあいカフェ推進委員会

(代表) 西野 宏 さん

地域の人と交流できるたまり場「西白土ふれあいカフェ」が4月20日に本格始動。地域のつながりを深めるためのカフェを主催する西白土ふれあいカフェ推進委員会(以後「西」表記)の皆さんに、お話を伺いました。

— まずはカフェの始まりについて教えてください。

西 西白土地区の高齢化が進み、地域のつながりが必要だと実感したのが始まりです。特に今は、新型コロナウイルスの影響で孤立してしまう人が増えています。対策をしっかりと

作り、地域がもっとつながり、助け合えるようにしたい。そのため何かできないかと思いい、このカフェを始めました。

— 初めからカフェをやると思われていたのですか。

西 初めから決めていたわけではありません。地域のつながりをつくるためにはどうしたらよいかと思いい、役場や社会福祉協議会、南部地域包括支援センターに相談し、一緒に考えました。

最初は、高齢者のニーズが分からなかったため、アンケートを実施することから始めました。

回収率を上げるため、アンケートに無料コーヒー券をつけてカフェを開催したところ、多くの方が来てくれました。そこでカフェを希望する声を多く頂きました。その声を元に、カフェの開催を決定しました。

— 4月から本格的にスタートしてみても、いかがでしたか。

西 おかげさまで、皆さん楽しんで頂き、カフェは好評でしたが、改善点もあるため、次回に活かしていきたいと思いいます。

ふれあいカフェに興味がある方は、一度ふれあいセンターに来てくださいい。少しでも覗いてくださると、嬉しいです。

— 最後に、これからこういった活動をしようと思いいている人にアドバイスを頂きますか。

西 形を気にせず、まずは勇気を持って一歩踏み出しましょう。その時に、やりながら改善していけばいいです。直すところは、

その都度直していく。また、ボランティアは、相手の人を楽しませるだけでなく、自分も楽しまないと。自己犠牲があつてはいけません。自分たちが楽しくやっていたら、自然と人が集まりますから。

— カフェ推進委員会の皆さん、素晴らしいお話を、ありがとうございました。

「うちの地区でも、サロンをやってみたいけど、どうやって始めたらよいか分からない…」という人は、高齢者支援課または社会福祉協議会に相談くださいい。一緒方などを検討し、地域に見合った形を作り上げましょう！お待ちしています！

問 高齢者支援課

☎ 0561・56・0735

社会福祉協議会

☎ 0561・37・5411

